



熱と空気のエンジニア

大気社

Brochure AC No.212-02

平成14年度 電力負荷平準化機器・システム

ヒートポンプ・蓄熱センター
振興賞 受賞



スーパーストラサーム・G

ランニングコスト低減に貢献する 地上設置式：超成層流型 水蓄熱槽



設置事例

1.省コスト

使用電力量を昼間時間帯から夜間時間帯へシフトすることにより大幅な、電力量料金単価の低減によるランニングコスト低減を実現します。

2.省スペース

地上設置式のタンク全体が蓄熱槽になっており、工場等では、例えば駐車場の隅の車7～8台分のスペースを利用して蓄熱槽を設置することができます。

3.高効率

- ・熱源機を最高効率で運転するため、COPを5以上にすることができます。
- ・槽内の中間温度層の水を、少量吸い込んで冷凍機の入口側へ送ることにより、冷水側と温水側との混合を防止でき、蓄熱効率95%以上を達成します。

蓄熱システムを採用したいが設置するスペースがない。
そんなお客さまにお勧めします。

従来水蓄熱槽はビルの地下ピット等を利用して設置されてきました。そのため使用上の制約が大きく、十分に性能をアップして使うことはとても困難でした。

この地上設置式：超成層流型水蓄熱槽は地下にあった蓄熱槽を独立させ単独で機能させることにより各種の制約条件から開放され、効率を更にアップさせていく事ができランニングコスト低減に大きく貢献します。

■地上設置式：超成層流型 水蓄熱槽の特長

- 1.熱源機容量の低減(受電設備のイニシャルコスト低減)
- 2.基本電気料金の低減
- 3.公的助成制度の活用
- 4.短工期で施工可能

■スーパーストラサーム・G の仕組み

